

あいち2030 環境シンポジウム

先着順
400名
参加無料

～2030年に向けた社会づくりの方向性について～

本シンポジウムでは、2011年を振り返りながら、
2030年頃の社会や環境の姿を予測するとともに、
社会情勢の変化に伴う環境分野における新たな対応をふまえ、
環境と経済を両立するために今私達が取り組むべきことについて議論します。
皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

日時

平成24年 **2月10日(金)**
14:30～17:00 (開場14:00～)

会場

中電ホール

名古屋市東区東新町1番地

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

基調講演

「地球と仲良くする暮らしと経済のすばらしい可能性」

〈講師〉慶應義塾大学 環境情報学部教授、環境省上席参与

小林 光 (こばやし ひかる)

座談会

「2030年に向けた社会づくりの方向性について(仮題)」

〈コーディネーター〉株式会社中日新聞社 論説委員

飯尾 歩 (いいお あゆみ)

〈パネリスト〉

慶應義塾大学 環境情報学部教授、環境省上席参与

小林 光 (こばやし ひかる)

トヨタ自動車株式会社 技監

特定非営利活動法人 ITS Japan会長

渡邊 浩之 (わたなべ ひろゆき)

お申し込み

ファックス
または電子メールより
※参加申込書は裏面にあります。

ファックス

052-954-6914

電子メール

kankyo@pref.aichi.lg.jp

主催／愛知県

共催／環境省中部地方環境事務所

あいち2030環境シンポジウム

プログラム

14:30	開会／主催者あいさつ
14:40	第1部 基調講演
	「地球と仲良くする暮らしと 経済のすばらしい可能性」 2011年を振り返り、2030年を見据えた社会や環境の方向性から、今求められている環境行政の役割について、ご講演いただきます。
15:50	休憩
16:00	第2部 座談会
	「2030年に向けた 社会づくりの方向性について(仮題)」 基調講演を受け、環境と経済の両立、2030年の私達の暮らしについて、夢を語っていただきます。
17:00	終了

出演者プロフィール



第1部 講師 / 第2部 パネリスト

小林 光

慶應義塾大学 環境情報学部教授
環境省 上席参与

1973年環境庁入庁。環境管理局长、地球環境局长、大臣官房長、総合環境政策局长、事務次官などを歴任。2011年1月に退官し、同年4月から、慶應義塾大学環境情報学部教授。



第2部 コーディネーター

飯尾 歩

株式会社中日新聞社 論説委員

1985年中日新聞社入社。農政や環境問題、主にゴミ問題などを担当し、産業廃棄物キャンペーン「どうするごみ列島」取材班などに参加。2002年より論説委員。環境と農業を主に担当。



第2部 パネリスト

渡邊 浩之

トヨタ自動車株式会社 技監
特定非営利活動法人 ITS Japan 会長

1967年トヨタ自動車工業(現トヨタ自動車)入社。製品企画室主査、取締役、常務などを歴任し、技術開発分野、商品企画、ITS、品質保証、環境などを担当。2001年6月より技監。2009年からは特定非営利活動法人ITS Japan 会長に就任。

会場アクセス



中電ホール

〒461-0006 名古屋市東区東新町1番地

- 地下鉄東山線から
「栄駅」5番出口から東へ徒歩約5分
- 地下鉄桜通線から
「高岳駅」4番出口から南へ徒歩約8分

ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

あいち2030環境シンポジウム 参加申込書

※ファックスまたは電子メールで、お申し込みください。

申し込み締め切り
2月6日(月)

ファックス 052-954-6914

電子メール kankyo@pref.aichi.lg.jp

※電子メールの場合は、以下の項目を電子メールにてお送りください。

お名前(ふりがな)	電話番号
ご住所 〒	
団体名	所属部署名

問い合わせ先

愛知県 環境部 環境政策課 企画・広報グループ

電話 / 052-954-6210(ダイヤルイン) 電子メール / kankyo@pref.aichi.lg.jp